



# 週報

事務局 大阪市北区梅田1丁目1番3号  
大阪駅前第3ビル 30階 (〒530-0001)  
電話 06-6348-8436 ファックス 06-6347-4556  
ホームページ <http://www.osaka-westrc.org>  
メール [osaka-w@cronos.ocn.ne.jp](mailto:osaka-w@cronos.ocn.ne.jp)  
例会日 毎週月曜日 12時30分  
例会場 ヒルトン大阪  
会場電話 06-6347-7111

第2660地区

The Rotary Club of OSAKA-WEST

大阪西ロータリークラブ

創立 昭和32年6月4日

会長 木越正司  
幹事 林邦彦  
会報委員長 丹生昭教

4つのテスト われわれがものごとを考え、言い、また為そうとする場合はこれに照合してから。  
I 真実かどうか。II みんなに公平か。III 好意と友情を深めるか。IV みんなのためになるかどうか。

## 世界へのプレゼントになろう

Be a gift to the world

K.R. ラビンドラン

No 2300 2016年3月28日 第2763回例会

### 本日のお知らせ

- ◆ R.S. 「手に手つないで」
- ◆ 卓話 「元気をもらいましょう! 2」  
関西大学応援団  
(担当会員 岡 亘 君)
- ◆ MUS第3回会合開催  
例会前11:30より、会員増強委員会MSU第3回会合をヒルトン大阪10階平安の間にて開催いたします。MSUリーダーの方はご出席下さい。

### 次例会のお知らせ

- ◆ R.S. 「奉仕の理想」
- ◆ 卓話 「入会して三年がたちました」  
綱田 健次郎 君
- ◆ 創立60周年特別委員会第2回会合開催  
例会前11:30より、創立60周年特別委員会の第2回会合をヒルトン大阪10階平安の間にて開催いたします。メンバーの方はご出席下さい。
- ◆ 定例理事会開催  
例会終了後、ヒルトン大阪10階平安の間に

おいて開催致しますので、理事・役員の方はご出席ください。

- ◆ 会員家族親睦会(花見会)開催  
～万博記念公園の桜鑑賞と迎賓館での食事～  
日時: 4月4日(月) 17:00~19:00  
会費: 会員12,000円、ご家族8,000円

### 前例会の報告

- ◆ 前例会 (3月14日) の来客者 6名  
うち国内来客者 5名  
国内ゲスト 1名
- ◆ 前例会 (3月14日) の出席状況  
出席会員数(内16名免除会員) 55名  
欠席会員 24名  
出席規定適用免除会員 27名  
会員総数 90名  
出席率 69.62%
- ◆ 2月22日の例会の出席率(MUを含む) 81.01%

### ニコニコ箱(3月14日分)

- 誕生日自祝 中村 壽孝 君
- 3月10日に結婚37年を迎えました。プレゼントはしていません。三連休に食事をする予定です。  
小川 哲男 君

- 1月20日にヘルニアのため、中之島いわき病院へ入院治療して頂き良くなりました。今はリハビリ中です。岩城会員には大変お世話になりました。有難うございます。 北村 寅雄 君
- 2週間の入院の後、無事に復活しました。皆様、健康にお気をつけてください。 田中 義久 君
- 山上会員、先日は大変お世話になりました。有難うございました。妻も喜んでおりました。 山内 康俊 君
- 本日卓話担当です。宜しくお願いします。 仙木 伸介 君

ニコニコ箱 (3月14日分)

クラブ・ニュース

◆ 第3回クラブアセンブリー報告

日時：2016年3月14日(月)13:40~14:30

議題：クラブ運営と活動について

出席：20名

	2015-16年度	2016-17年度
会長	木越 正司	清水 美溥
会長エレクト	清水 美溥	市川 雅邦
副会長	市川 雅邦	高木 健
直前会長	鴨谷 清三	木越 正司
幹事	林 邦彦	安部 吉宏
副幹事	安部 吉宏	只井 恒満
		林 邦彦
S. A. A.	古谷 直樹(代)	古谷 直樹
出席・プログラム委員長	高橋 洋祐	丹生 昭教
会報委員長	丹生 昭教	
広報・雑誌・記録委員長		林 忠男
親睦委員長	中村 壽孝	
増強委員長	鴻池 忠彦	
選考・職業分類委員長	大塚 道夫	
規定情報・研修委員長	高木 健	
職業奉仕委員長	西川 雅章	
社会奉仕委員長	小川 哲男	
国際奉仕委員長	上田 茂久	中西 洋介
ロータリー財団委員長	仙木 伸介(代)	仙木 伸介
青少年奉仕委員長	只井 恒満	

◆ ロータリー情報 ⑫

米山記念奨学会のあゆみ

ロータリー米山記念奨学事業は、日本最初のロータリークラブの創立に貢献した実業家米山梅吉氏の功績を記念して発足しました。1952年、東京ロータリークラブが発表したのは、海外から優秀な学生を日本に招き、勉学を支援する事業「米山募金」の構想でした。そこには、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、国際親善と世界平和

に寄与したいという当時のロータリアンたちの強い願いがあったのです。この事業はわずか5年の間に日本全国のロータリークラブの共同事業へと発展し、1967年には、文部省(当時)を主務官庁とする「(財)ロータリー米山記念奨学会」が設立される運びとなりました。長い歴史を持ち、RIから認証を受けた日本のロータリー独自の多地区合同活動です。現在も、「将来の日本の生きる道は平和しかない。その平和日本を世界に理解させるためには、アジアの国々から一人でも多くの留学生を日本に迎え入れて、平和日本を肌で感じてもらうしかない。それこそ、日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないだろうか」という思いを込めて運営されています。

米山カウンセラー

米山奨学金には、奨学金による経済的な支援だけでなく、ロータリークラブ独自の世話クラブとカウンセラー制度による心の通った支援があります。日本には約2300のロータリークラブがあります。そのうち1つのクラブが、1人の奨学生の「世話クラブ」となります。米山奨学生は世話クラブの例会に月に一度出席し、ロータリー会員と積極的に交流して国際交流・相互理解を深めると共にロータリーの奉仕の心を学びます。奨学生1人に対し、世話クラブのロータリアンの中から1人がカウンセラーとなります。カウンセラーは奨学生の個人のケアにあたるアドバイザーです。様々な職業、世代で構成されるロータリークラブでの交流は奨学生が日本文化に接し、将来や奉仕について考える機会となります。米山奨学生とロータリアンの交流は相互理解のみならず、双方にとって財産となるものです。

♪本日のロータリーソング♪

「手に手つないで」

手に手つないで つくる友の輪  
輪に輪つないで つくる友垣  
手に手 輪に輪 ひろがれまわれ  
一つ心に おゝロータリアン  
おゝロータリアン

「春の小川」

春の小川は さらさら行くよ  
岸のすみれや れんげの花に  
すがたやさしく 色うつくしく  
咲けよ咲けよと ささやきながら

春の小川は さらさら行くよ  
えびやめだかや 小ぶなの群れに  
今日も一日 ひなたで泳ぎ  
遊べ遊べと ささやきながら